

【事業者向け】放課後等デイサービスyumekaze/slowbeat評価表（令和4年度）

		チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	12			公園や公民館、キャンプ場などの地域資源も活用しながら支援を実施している。
	②	職員の配置数は適切であるか	10	2		
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	5		(yumekaze) 階段やトイレの手すりを設置している。 階段が急斜面になっている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	12			各事業所で毎日の振り返り、支援会議を行っている。 次に1度の全体会議(全従業員が参加)にて、活動や行事、個別支援について話し合っている。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	11	1		
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	12			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	11	1	0	社労士と連携した評価を実施している。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	12			月に3回、全体会議と支援会議兼研修を実施している。外部研修にも積極的に参加。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	12			定期的にあセスメントを行い、スタッフ間での情報共有を図っている。
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	11	1		ABAを軸に、支援の方向性を検討している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	12			各プログラムの担当スタッフが中心となり、子ども達の成長発達や保護者様の要望に合わせた内容をチーム全体で立案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11	1		子ども達や保護者のニーズを取りれつつ、個々に合わせた支援を実施している。
適切な支援の提供	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	11	1		曜日毎に活動担当のスタッフを配置し、個別支援や地域交流、体験、集団支援にも対応できるよう配慮している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	12			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	12			
	⑯	支援終了時には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	12			毎朝ミーティングを行い、前日の振り返りや当日の予定、保護者様からの要望等の情報共有の場を設けている。

児 供	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	12			個別記録や保護者様や学校からの要望等をもとに支援計画を作成している。 半年に1度、モニタリングを実施している。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	12			半年に一度、保護者様との面談を通して見直している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	11	1		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	12			
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	12			送迎時や電話での連絡を通じて情報共有を図っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	11	1		現在は対象となるお子様はいないが、今後必要があれば体制を整えていく。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	10	2		相談支援事業所と連携して学校との情報共有を行っている。 保護者様を通じてサポートプランや子ども園での様子、発達検査の結果をもとに支援計画を作成している。 FCVENTの活動で年長児を受け入れ、そこで実際に児童と関わりながら情報共有を行っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	12			記録を保管している。 アフターケアを実施している。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	11	1		相談支援事業所との連携を大事にしている。 定期的に研修に参加している。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	12			FCVENT(会社が運営するサッカーチーム)の活動を通して、地域の子どもたちと関わる機会を設けている。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	6		感染症の影響も踏まえ、優先順位が高い会議のみ参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	12			個別記録や送迎時に報告している。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	11	1		
	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	12			
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	12			
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	12			保護者様も参加できる行事を定期的実施している。
	㉝	子どもや保護者から苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	5		
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11	1		webを通じて発信している。

	③⑤	個人情報に十分注意しているか	12			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	12			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	11	1		地域の商店との合同行事を行った。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	12			
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	12			月に1度、訓練を実施している。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	12			担当スタッフが研修を受け、それをもとに事業所内研修を実施している。
非常時等の対応	④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	11	1		
	④②	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	12			
その他	④③	子どもの興味のあること、保護者の意向を取り入れた行事を計画することができた。また、行事を通して、地域の商店と関わりを持ち、放課後等デイサービスの役割についても周知する機会となった。福祉サービス、公共サービス以外にも、積極的に関わりを持つことで、子ども達が関わる社会や大人の幅が広がって欲しいと考えながら支援している。				

アンケート実施期間: 令和5年2月1日～令和5年2月20日

従業員数: 12名

回答人数: 12名

未回答: 0名